

健康と食の安全・安心の問題を考えよう



開催日時：平成23年11月12日(土) 13:00~16:20

場所：鈴鹿医療科学大学 JART 記念館 100年記念ホール

〒510-0293 鈴鹿市岸岡町 1001-1 (近鉄千代崎駅より徒歩13分)

(駐車場がございますからお車でのご来場が可能です。)

(当日は学園祭が開催されます。当日の案内に従いお気をつけてご来場ください。)

参加費：無料

演 題

13:00 ~ 14:00

血液サラサラ食品の本当とウソ

東海学園大学教授 西堀すき江 先生

血液サラサラ食品の話はよく話題になりますが、本当に効果のある食品と、中にはまるで効果がないのにそう信じられている食品があるという「目からウロコ」のお話を伺います。

14:05 ~ 14:35

今本当に必要な目利きとは？

食理学者 米川 泰正先生

料理に言う目利きとは、食材のその価値を見分けること。今、家庭料理でも欠かすことのできない、食材の良否を見分けるために本当に必要な目利きの技術とは何か？をお届けいたします。

14:55 ~ 15:25

スこやかに、ズっと笑顔で、カがやいて

鈴鹿医療科学大学 長村 洋一先生

鈴鹿市の健康政策課から、スこやかに、ズっと笑顔で、カがやいて、と鈴鹿の3文字を織り込んだ標語のもとに健康な生活をおくるための指標が市民に配布されました。その策定の過程で分かった病気にならないための健康な生活の秘訣をお話頂きます。

15:30 ~ 16:20

”健康な食のお話”とその相談

鈴鹿回生病院 内海 勝博 先生

アドバイザースタッフの専門家がまず日頃のご活躍からの一般市民にお知らせになりたいこととお話になり、健康食品の使い方、薬との飲み合わせ、検査結果の読み方等健康に関する問題などに専門的な観点からご相談に応じます。

主催：鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 医療栄養学科

お問い合わせ先：鈴鹿医療科学大学 (千代崎キャンパス) 庶務課

Tel 059-383-8991 Fax 059-383-9666 e-mail: homepage@suzuka-u.ac.jp

本講座のアンケート調査等一部は厚生労働省科学研究費補助金による

※本学構内及び、その周辺は禁煙となっております。